



防災研修バス旅行

2026.11.15(日)

今年は各地で地震や水害などの自然災害が各地で発生しています。いつ起こるかわからない災害に備え、今年の研修旅行では「名古屋市港防災センター」を訪れます。館内の防災展示を見学するほか、地震や風水害などの体験を通して、災害への備えや身を守るための知識を学びます。実際に「体験する」ことで、防災について考える貴重な機会となります。また、幅広い世代の皆さんが参加し、学びを共有することで、地域の交流を深めることも目的としています。防災学習の後は「なばなの里」へ移動し、季節の景色を楽しみながら、参加者同士の親睦を深めます。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。



申し込みは 10月1日から10月15日までです。(別途回覧済み)

子育てサロン

遊びに来てね



後期日程

開催日

10月13日(火)
11月10日(火)
12月15日(火)
1月19日(火)
2月16日(火)

10月13日(火)

もりの風幼稚園より
岡田先生が
来てくださいます!!

開催日

10月15日(木)
11月19日(木)
12月17日(木)
1月21日(木)
2月18日(木)
3月18日(木)

古高ふれあいカフェ



いらっしゃい

古高町自主防災総合訓練!!

参加型



10月24日(土)古高町自主防災総合訓練を実施します。今回は、応急手当やけが人の搬送、AEDを使用した救命措置、バケツリレーによる消火訓練など、災害時に必要となるさまざまな訓練に取り組みます。地震や火災、風水害など、いつ起こるか分からない災害。いざという時、「どうすればよいか」を頭で考えるだけでなく、実際に行動へ移せることが大切です。自分や家族、地域の人を守るためには、一人ひとりが災害を自分事として捉え、積極的に行動する力を身につけることが求められます。訓練では、実際に体を動かし、声を掛け合いながら、いざという時に何ができるのかを考え、各訓練に挑戦してみましょう。



引っ越してきました

どうぞよろしく!!

丸山寛輝さん(中東 班) 7月
高田明彦さん(グローバル守山班) 7月



11月までの主な行事予定

☆10月24日(土) 古高町自主防災総合訓練
☆11月 7日(土) 第2回すこやかミニサロン
第2回人権同和問題学習会
☆11月15日(日) 第4回古高町自治会研修旅行
☆11月23日(月) 大將軍神社 秋季例祭
☆11月29日(日) こみのない美しい街づくり運動

発行
令和8年10月
第217号
古高町自治会
Tel 582-8448

広報古高

R8.9.1 現在 (前月比)
世帯数 1,524 (△0)
人口 3,770 (△6)
男 1,834 (△3)
女 1,936 (△3)



ふるたか往来

守山市地震災害総合訓練



今、できることを。窓はひとりでは開かない

自治会長 梅景重利

困ったときはお互いさま。やさしさは特別なことではなく小さな行動・思いやりから生まれるもの。最近、私に声をかけてくださる方々から改めて学ばせてもらいました。

人と人の《つながり》を考え、今年の「古高町ふれあいまつり」のメッセージを”つなぐ つながる ふるたかの輪”といたしました。

自治会長に就任以来これまで、責任ある積極自治活動を展開してまいりました。もちろんやり残しの事業もあります。災害時のいざという時の助け合い(避難行動要支援者対策)空き家対策等々。任期満了まであと半年、「粉骨砕身」…力の限り懸命に取り組み、次世代に継承してまいります。

「自治会役員」…できるかできないかではなく、やるかやらないかの話。まずは一歩踏み出し自分たちの町は自分たちで良くしていくという意識をもってくだされば幸いです。



来賓のごあいさつ



鼓踊り奉納 2026

8月22日、古高大將軍神社において、伝統行事「鼓踊り」の奉納を執り行いました。当日は、多くのご来賓の皆様をお迎えし、地域の皆様にも多数ご覧いただきました。

今回の奉納に向けては、踊り子やごんべ役(音頭取り)の皆さんをはじめ、鼓踊り保存会の皆さん、地域の皆さんが心を一つにし、伝統ある鼓踊りを次の世代へとつないでいこうという思いのもと、8回に及ぶ練習を重ねてきました。当日は、これまでの練習の成果を存分に発揮していただき、力強く、また華やかな踊りが神社境内に奉納されました。また、ご来場の皆様から温かいご声援をいただき、演者の皆さんの大きな励みとなりました。

ご参加、ご協力いただいた関係者の皆様、そして温かい声援をお送りいただいた地域の皆様に、心より感謝申し上げます。皆様のお力により、鼓踊り奉納が無事に終えることができました。これからも地域の大切な伝統を守り、次の世代へ受け継いでいきたいと思ひます。



鼓踊りを支える

鼓踊り奉納にあたり、三上利博氏には「音頭取り台」の修繕にご尽力いただきました。地域の皆さんも着付けや運営を行い、みんなの力で鼓踊り奉納を支えていただきました。



鼓踊り奉納次回は 2029 年です



介護の知識と実践

新・在宅介護者のつどい

7月26日、自治会自主事業として「新・在宅介護者のつどい」を開催しました。在宅介護を必要とされる方が年々増加する中、介護するご家族の負担軽減を目的に、守山市社会福祉協議会・南部地区地域包括支援センターのスタッフの皆様を講師にお迎えしました。当日は、「高齢者の基礎知識」「介護者のメンタルケア」「移乗の仕方」「食事・排泄介助の基本」などについて、それぞれの専門分野からお話をいただき、実技を交えながら分かりやすく学びました。終了後には、講師を囲んでのお悩み相談会を実施。参加者からは忌憚のない意見や質問が寄せられ、日頃の介護について語り合う貴重な機会となりました。今回学んだ知識や技術を、これからの日常の介護に生かしていただければと思います。

水辺の観察会 9, 12 ～まちづくり～

321... (7十の放流)



カウントダウン



交通安全コンクール

「交通安全コンクール」では、9月1日に生徒の通学時の安全を願い、登校する皆さんへの声かけを行いました。自動車の往来が多い中、交通ルールを守り、思いやりのある運転を心がけることが大切です。同日、法定速度の改正も施行されました。

60km → 30km 2026. 9. 1より
生活道路における自動車の法定速度が
引き下げられました

※「生活道路」とは、主に地域住民の日常生活に利用されるような、中央線などがない道路のことです。

